

第八回 ABS ベンチャー・ワークショップ

アンカー・ビジネス・システムズ(株)
電話:03-5227-7081

①プレゼンター



永田隆一



吉澤和彦



豊崎禎久



泉谷 渉



水津克己

- ②日程 2009年 2月10日(日)13:15受付開始14:00 ワークショップ開始
- ③場所 東京飯田橋 軽子坂 インテリジェント・ロビールコ <http://r.gnavi.co.jp/g518801/>
- ④定員 63名(定員に達ししだい申し込みは終了させていただきます)
- ⑤参加費用 お一人様 10,000円税込み、懇親会費込み。当日現金支払い、領収書発行
- ⑥参加申し込み 電子メールにて申し込みを連絡 電子メール: ryuichi.nagata@anchor-business.jp
- ⑦アジェンダ

各講演は40分の講演&5分の質疑応答。泉谷渉さんは60分講演

1400-1405 アジェンダ・セッティング

1405-1450 吉澤和彦 (株)テイクオフパートナーズ 代表取締役社長
MBAビジネスプラン(グロービス発行)著者
『2009年は、働きがいのある年になる』
知識はある。体力もある。強い意志と組織力がドアを開く

1450-1535 水津克己 (株)サードプラステクノロジー 代表取締役社長
『PLC(パワーライン電灯線コミュニケーション)の実用化のドアを開けた
電灯線の二相課題を世界で唯一解決し、注目のポテンシャル戦略を

1535-1550 (休憩)

1550-1635 豊崎禎久 ジェイスター(株)代表取締役社長
『大倒産時代に入った半導体産業～企業存続のためのサバイバル力と本物力』
業界再編・勝ち残り・サバイバルのための大ナタ戦略をぶち上げる
<http://jsgi.jp/index.php>

1635-1720 永田隆一 アンカー・ビジネス・システムズ(株) 代表取締役社長
『軸足を定める、新しい価値観を掲げる、そして成長する』
エネルギー・ベンチャー・M&A・大学 まったく新しい横串戦略
<http://www.anchor-business.jp/>

1720-1730 (休憩)

1730-1830 泉谷 渉 (株)産業タイムズ社 専務取締役編集局長
『半導体もFPDも材料も、さあ、100年に一度の好機到来だ!』
エレクトロニクス業界31年のハイパー(超々)ジャーナリストが吼える
<http://www.semicon-news.co.jp/>

(講演内容が変更になる場合もございます)

⑧お願い

ご参加を決められた方は、**友人・知人をお一人だけお連れください。**
ご参加の方の半数以上がこれを実践できましたなら、間違いなく
2009年夏には景気が回復いたします。よろしくお願いいたします。

⑨ご挨拶

『ABSベンチャー・ワークショップ』は、テクノロジー・リソーシーズ社の
菅野 弦 社長の次の言葉でスタートいたしました。

『私たちは、業界の雑音を気にしている暇はない。
自分たちの夢をかたちにするために、アイデアや技術を、
丁寧に探りつづけることに没頭しようじゃないか。
同じリズムで呼吸している人間を100人集め、
泥にまみれて、考え抜き、必死で生きている現実を話したい』

⑩ワークショップの目的

真剣にしてまじめなる、日本国のベンチャー企業・社内新規事業・
ベンチャーキャピタル・ベンチャー支援企業のシナジー効果を期待して、
有意義で、かつガチンコの勉強会と交流の場の提供を目的としています。

⑪主催

アンカー・ビジネス・システムズ(株)

以上